

平成24年度卒業論文

麻雀におけるプロと素人の違い

所属ゼミ	村澤ゼミ
学籍番号	1090401093
氏名	中喜重

大阪府立大学経済学部

要約

麻雀は運の要素が強いゲームであるがその中でもプロと呼ばれる人たちが存在する。本稿では、日本プロ麻雀協会とオンライン麻雀ゲーム「雀龍門」の牌譜データを用いてプロと素人の打ち方の違いを考察する。

第1章	はじめに	3
第2章	先行研究	3
第3章	データ	3

第1章 はじめに

第2章 先行研究

第3章 データ

本稿で用いられるデータは日本プロ麻雀協会と雀龍門が提供している牌譜データである。

1 日本プロ麻雀協会

日本プロ麻雀協会とは、麻雀の普及と発展に関する事業を行い、人類文化の向上に寄与することを目的とする社団法人団体である。当協会では雀王戦、雀竜戦、オープン戦などさまざまなタイトル戦がある。ルール・役は一般的に広く使われているものを採用する。本稿で用いる牌譜は第8期雀王戦と第8期雀竜位戦のもので当協会ホームページに公開していたものを用いた。

2 雀龍門

雀龍門とは、韓国のエヌ・シー・ソフト社が開発したオンライン麻雀ゲームである。素人のデータ作成のために筆者他6名が友人卓という知り合いだけで集まり、麻雀を打った。